

本セミナーは、5研究科共同  
セミナーの単位となります

参加  
無料

広島大学若手研究人材養成センター

# 第41回 企業人材セミナー

## 「日本の博士を取り巻く状況」

日時:平成25年4月26日(金)

セミナー 14:30~16:00

懇談会 16:10~17:00



講師:

**奥井隆雄氏**

(博士の生き方 主宰・工学博士)

場所:理学研究科  
E203会議室



### 講師プロフィール

1995年 大阪大学工学部原子力工学科入学  
2003年 ホームページ「博士の生き方」開設  
2004年 同博士後期課程 修了(工学博士)  
2004年 化学会社 入社  
2004年 技術者として、光学部品、自動車部品  
~2010年 の開発に従事。  
2010年~ 知的財産部門にて、特許出願・権利  
化業務に従事(現在に至る)

\* 申込方法:1.第41回 2.名前 3.所属 4.学年(職名) 5.懇談会への参加・不参加を明記して、下記「申込み・問い合わせ先」まで、Eメールにてご連絡ください。

申込締切: 4月25日(木)

申込み・問い合わせ先

若手研究人材養成センター(担当 砂谷、塚原)

E-mail : [wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp)

TEL : 082-424-4564

URL : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/>

## ～ 講演概要 ～

### 「日本の博士を取り巻く状況」

過去20年、日本経済の停滞に対する解決策の一つとして、政府は科学技術に大きな期待を寄せ、大学院の充実、若手研究者の活躍の場の拡大を行ってきた。しかしながら、一部では博士を「高学歴ワーキングプア」と揶揄する状況が生じており、日本社会は「失われた20年」を経験していると言われる状況が続いている。

このような中で、自らのキャリアを見出していくためには、日本の社会構造・産業構造、また日本を取り巻く状況の変化を意識し、その変化の中での自らの果たすべき役割と果たしたい役割とを考えていくことが大切である。

本講演では、各種統計などを紹介することにより、各自のキャリアを考えて行く上でのきっかけを提供する。

## ～ 博士の人材に関する活動 ～

2003年5月 博士課程在学時にホームページ「博士の生き方」開設

URL <http://hakasenoikikata.com/>

### ○目的:

大学院・科学技術関係、人材関係のデータの収集・調査とウェブサイト上への公開を通して、大学院学生・ポスドクなどの若手研究者が自分自身のキャリアを客観的に見つめて将来を考えるための材料を提供する。

### ○コンテンツ:

「数字で見る博士課程終了後」: 大学院、科学技術関係のデータを公開

「アンケート調査報告」: 「博士の生き方」で過去に行ったアンケート結果の公開

「掲示板」: 学生・若手研究者が自分の将来について相談しあう場所



## 企業人材セミナー 今後の予定

|      | 日時                 | 講師  | 場所     |                     |
|------|--------------------|---|--------|---------------------|
| 第42回 | 5月31日(金)<br>14:30～ | サントリービジネスエキスパート(株)<br>技術開発本部 価値フロンティアセンター部長 | 永井 元氏  | 理学研究科<br>E203会議室    |
| 第43回 | 6月14日(金)<br>14:30～ | (株)ニチレイフーズ<br>研究開発部 部長                      | 小泉 雄史氏 | 生物圏科学研究科<br>C314講義室 |
| 第44回 | 6月27日(木)<br>14:30～ | 日本ハム(株) 中央研究所<br>主任研究員                      | 藤村 達也氏 | 生物圏科学研究科<br>C314講義室 |